

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月2日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）						推薦者				推薦・応募の理由	
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別	年齢		職業
				経歴							団体の目的	構成員の資格			団体の性格を明らかにする事項
1			○	石井 健一	男	39	農業	主食用米 6.33ha	該当	非該当					今まで地域の担い手として農地保全に努めてきた。今後も地域の農地保全のため、さらに貢献したいと思ったため。
				平成16年3月	県立仁賀保高等学校卒業			畑作 0.6ha							
				平成23年3月	株式会社 秋田自動車興業入社			(ミニトマト・スイカ他)							
				令和4年3月	由利本荘自動車整備協業組合退社			飼料用米 0.78ha							
				令和4年4月	就農			年間従事日数 300日							

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月2日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項				
				経歴						構成員の数					
2			○	佐々木 純一	男	68	農業	主食用米 20.0ha	該当	非該当					主に、次に掲げる項目に取り組むために応募しました。 ①農地の確保と有効利用 ②農地等の利用の最適化 ③農業の担い手の育成・確保 ④地域の課題解決 これまでの農業委員としての経験を生かしていきたい。
				秋田しんせい農業協同組合(32年8ヵ月在職)を平成23年3月に退職後就農。 平成29年8月1日より農業委員。 令和7年4月1日より内越土地改良区理事。 令和7年4月1日より赤田環境保全向上活動組織代表。 令和7年4月1日より赤田集落協定代表。				畑作(大豆) 8.0ha							
3			○	富樫 公一	男	69	農業	主食用米 15.0ha	該当	非該当	由利本荘市子吉土地改良区理事長 工藤隆夫 農業生産の基盤の整備及び開発を図り、農業生産性の向上・農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。 土地改良区の地区内にある土地につき土地改良法第3条に規定する資格を有する者。 土地改良施設の新設、改修並びに維持管理。				農業委員会会長としての実績もあり今後益々活躍が期待できます。
				昭和52年3月 秋田県立農業短期大学卒業 昭和52年4月 就農 昭和59年1月 由利本荘市消防団入団(～平成27年3月退団) 平成7年4月 秋田県農協青年部協議会委員長(～平成9年3月退任) 平成9年6月 AKT「JAみどりの広場」コメンテーター(～平成11年5月退任) 平成12年6月 (株)三浦組入社(～平成28年2月退社) 平成22年3月 由利本荘市子吉土地改良区理事(～平成26年2月) 平成23年1月 薬師堂町内会長(～平成23年12月) 平成26年3月 由利本荘市子吉土地改良区理事長(令和4年3月) 平成26年8月 由利本荘市農業委員(～令和5年7月) 令和5年8月 由利本荘市農業委員会会長				畑作(トマト、枝豆、ホウレンソウ他) 0.3ha							
											375人				

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月2日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				団体の目的		構成員の資格					団体の性格を明らかにする事項	構成員の数			
4			○	伊藤 純二	男	77	無職		非該当	非該当					農業の経験はありませんが、(畑で枝豆、玉ねぎは真似事で少々) 田は若干所有しているが他の人に委託している、畑作(アスパラガス、ミニトマト等)の作業を間近に見ながら、何か農業から得るものがあれば嬉しい。
				昭和42年7月	秋田県警察本部採用(事務吏員)										
5			○	板垣 利明	男	71	農業	主食用米	該当	非該当					農地を農地として継続していくために、担い手の確保と遊休農地の発生防止に努めたい。
				昭和48年3月	高校卒業 就農										

## 由利本荘市農業委員会委員候補者推薦・応募状況

(令和8年3月2日現在)

No.	区分			候補者（推薦を受ける者）					推薦者				推薦・応募の理由		
	個人推薦	団体推薦	応募	氏名	性別	年齢	職業	農業経営の状況等	認定農業者該当の別	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の別	氏名等	性別		年齢	職業
				経歴		団体の目的	構成員の資格				団体の性格を明らかにする事項				
6	○			真坂 和都	男	51	農業	主食用米 5.6ha	該当	非該当	直根地区集落代表者会 会長 梶原昌章			地域の総意で、農業委員としてその職を遂行願いたい。	
				平成24年3月 認定農業者 平成27年4月1日 猿倉協定集落役員 同環境保全組合役員 平成31年4月 猿倉番楽講中代表 平成31年3月 秋田しんせい農業協同組合青年部長（～令和7年3月） 令和7年3月 JA秋田しんせい青年部参与 令和2年4月 猿倉部落会道水路部長	畑作(そば) 5.0ha	直根地区各集落間の連絡調整と合意形成、もって地域社会の振興を図る。	直根地区各町内会、部落会の代表者。	直根地区集落代表者会規約第3条各号。							
								年間従事日数 200日					10人		